

六甲アイランド甲南病院では、

10月から脳神経外科診療が3人体制になり手術などの診療が強化されます。

甲南通信 第4号に脳神経外科の記事を掲載予定にしています。



< 中央放射線部からのお知らせ >

甲南病院、六甲アイランド甲南病院の各放射線部では、画像診断にも迅速に対応しております。CT・MRI・DEXA検査等の必要な患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい。

お問い合わせ先 甲南病院患者サポートセンター／TEL:078-851-0122 FAX:078-854-4158
六甲アイランド甲南病院患者サポートセンター／TEL:078-858-2322 FAX:078-858-2318

クレーン設置により、いよいよ本格的工事スタート!!



①タワークレーン



②アースアンカー



③作業所全景



新甲南病院 2022年竣工

『新甲南病院建設事業』への募金をお願いいたします

昭和9年開院より80有余年が経過し、甲南病院は今新しく生まれ変わろうとしております。高度な医療を皆様に提供するという使命感のもと、機能的で安全かつ快適性を重視する病院を目指してまいります。つきましては病院建設事業募金へのご支援、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

《 お問い合わせ先 》 事務局総務部 078-854-4072



甲南病院

〒658-0064 兵庫県神戸市東灘区鴨子ヶ原1-5-16
TEL:078-851-2161(病院代表)
TEL:078-854-4370(地域医療連携室/患者サポートセンター)



六甲アイランド甲南病院

〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-11
TEL:078-858-1111(病院代表)
TEL:078-858-2322(地域医療連携室/患者サポートセンター)



『地域の皆様と心を通わす』

甲南通信



2017 September

No. 03

[NEW]

世界的に著名な廣田省三教授の赴任によりIVRセンターが開設!

[特集]

産科婦人科内視鏡(腹腔鏡)技術認定医が誕生しました。

[NEW]

新進気鋭の消化器内科医が増員されました。



Information
顎変形症などの歯科口腔外科手術は西日本でも圧倒的多数!

廣田省三教授の赴任により IVRセンターが開設！



甲南病院
IVRセンター長

廣田 省三

神戸大卒、兵庫医大主任教授、IVRセンター長、核医学PETセンター長、甲南病院IVRセンター長。日本IVR学会会長、アジア太平洋IVR理事長、日本門脈圧亢進症学会会長、放射線学会秋季大会長を歴任。胸腹部IVRを専門とし、胃静脈瘤治療の廣田分類など業績、著書多数。

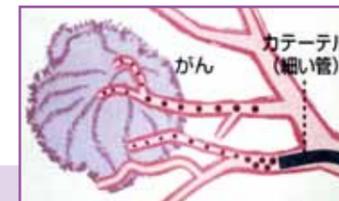
甲南病院
IVRセンター医長

片山 直人

山口大卒、神戸大学病院、天理よろづ相談所病院などで研鑽。医学博士。日本IVR学会専門医、放射線診断専門医、腹部大動脈瘤ステントグラフト実施医、検診マンモグラフィ読影認定医。

IVR治療の種類(代表的なもの)

- ① 化学塞栓療法(TACE):カテーテルを用いて血管を介してガンの栄養動脈を化学療法剤と虚血塞栓術で治療する。
- ② 静脈瘤塞栓術(BRTO)と門脈圧亢進症:胃や直腸静脈瘤をカテーテルで治療する。TIPS、PTO、PSEなども門脈圧亢進症の治療として行う。
- ③ 出血治療:胸腹部出血に対しカテーテルを出血ポイントに進め止血する。
- ④ 動脈瘤塞栓術:脾動脈、腎動脈などの内臓にできる動脈瘤をコイルで塞栓治療する。
- ⑤ 血管奇形塞栓術:肺の動静脈奇形など血管奇形をカテーテル、穿刺で治療する。
- ⑥ 経皮局所焼灼療法(RFA):肝癌、腎がんなどのガンをラジオ波針で焼灼したり、アルコールを注入する(PEIT)ことで、治療する。
- ⑦ 経カテーテル血管形成術(PTA):血管やシャントの狭窄、閉塞をバルーンカテーテルやステントを用いて広げる。
- ⑧ 経皮動注化学療法:手術できないガンに対し栄養動脈から薬剤を流し治療効果を高める。動注ポートの埋め込みも行う。
- ⑨ 中心静脈ポート埋め込み術:点滴栄養のためのルートに穿刺しやすい道具を皮下に埋め込む。
- ⑩ 経皮生検・膿瘍ドレナージ術:体の深部にあっても画像誘導下(CT、US)に針を穿刺し、組織を採取したり、膿瘍内の膿を抜き取る。
- ⑪ 副腎静脈サンプリング:副腎腫瘍のホルモンサンプリングを副腎から直接採血する。



▲ 甲南病院 IVRセンタースタッフ

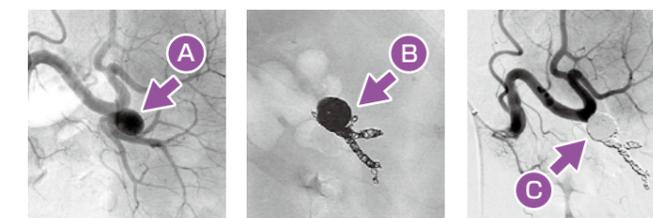
IVRってなに?

IVRセンターはこの春に新しく誕生した診療部です。IVR(画像下治療)とは画像ガイド下に経皮的に治療を行う低侵襲治療のひとつです。治療法には腫瘍に対する塞栓術や血管狭窄を広げる血管拡張術などたくさんの治療手技があります。センター長には前兵庫医大教授でアジア太平洋IVR学会会長、日本IVR学会会長などを歴任したIVRの専門家である廣田省三が着任しました。片山直人医長は神戸大学で研鑽を積んだ新進気鋭のIVR医/放射線科医です。この4月から7月まで、今まで少なかったIVR治療を60例以上(化学塞栓療法:8例、内臓動脈瘤コイル塞栓術:3例、IVCフィルター留置2例、CV/末梢CV挿入術:21例、透析シャントPTA:22例、CTガイド下生検/ドレナージ:6例)に施行しました。甲南病院の患者さまによりよい最高の医療を提供できるようスタッフ一同頑張っていきたいと思っております。

症例の説明

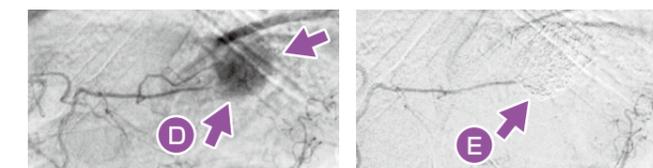
脾動脈瘤塞栓術:

- A) 脾動脈造影で脾門部に2cm径の動脈瘤を認める。
- B) 超細径カテーテルを瘤内に挿入し、非磁性体塞栓コイルを瘤内に充填させた。
- C) 脾動脈造影で動脈瘤は造影されない。



肝細胞がん症例:手術適応のない肝細胞がんには経カテーテル化学塞栓療法は優れた治療効果を発揮する。

- D) 肝動脈の造影で左葉外側に濃染する腫瘍をみとめる。
- E) 化学塞栓療法後には腫瘍の濃染は消失した。





六甲アイランド甲南病院 産婦人科 山崎友維医長が 産科婦人科内視鏡(腹腔鏡) 技術認定医を取得しました。



山崎友維医長は産婦人科業務再開に合わせて平成28年4月に六甲アイランド甲南病院に赴任しましたが、その後も日常診療業務の中で腹腔鏡手術の経験や学術報告を重ね、日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医の申請の要件を満たして審査の結果見事合格しました。産科婦人科内視鏡(腹腔鏡)技術認定医は山崎医長を含めて兵庫県に現時点でまだ13名しかおらず、六甲アイランド甲南病院産婦人科での腹腔鏡手術の技術の質の高さを維持する一つの尺度と考えています。また同技術認定医が1人いれば六甲アイランド甲南病院が産科婦人科内視鏡技術認定医修練施設として登録出来る条件となります。新たな技術認定医を目指す若い医師が集まる糸口となり、当科での腹腔鏡手術がさらに活性化されます。今後とも六甲アイランド甲南病院産婦人科での腹腔鏡手術にご期待ください。

六甲アイランド甲南病院 産婦人科腹腔鏡手術の特徴

- 安全性を重視し最新の3D腹腔鏡システムを取り入れています。
- 当院泌尿器科と連携し腹腔鏡手術時に起こりうる尿路系損傷のリスク回避に努めています。

なお、良性腫瘍でも腫瘍の大きさ、既往歴などのため腹腔鏡での対応が困難なこともあります。まずは担当医とご相談下さい。

東灘区一円から 分娩に来られています！

イラスト内の数字は、当院で出産された方がどの地域から来られたのかを表しています。東灘区一円が主ですが、地図に載っていない様々な地域からも、里帰り出産等でたくさんの方が来られています。

六甲アイランドは、海上にあり六甲ライナーへ乗り換えないと行けないので遠い所と思われがちですが、実は以外と近いです!!公共交通機関を利用された場合、三宮からは約20分、芦屋からだと約15分です。その他の近隣の駅でも、20分圏内で当院へ来ることが出来ます。また、駅からは屋根続きで雨に濡れることもありません。皆様が思っている程、不便ではないのです。

当院は、神戸市東部における分娩を取り扱う唯一の総合病院として、日々地域の皆様に貢献したいと願っております。お困りのことがございましたら、ぜひ一度ご相談下さい。

地域別
出産
分布図



甲南病院の内科が一層強化されます！

今回は消化器内科がどのように変貌するか
その一端を紹介します。

河原先生の自己紹介文と合わせてご覧下さい。

甲南病院と六甲アイランド甲南病院は2017年から連携を強化し、一体的な運用を目指しています。甲南病院グループの今後の発展の鍵は医療レベルを飛躍的に高めることです。その要となるのが内科の強化です。これは甲南病院グループにとって何よりも優先度の高い課題です。幾つかの診療科では神戸大学との連携強化で既に着々と心技一体の若い人材補強が進んでいます。今回は甲南病院の消化器内科の増強について具体的にどのような方策で東灘、阪神地域のニーズに応えようとしているのか一端をご説明します。

法人本部長
甲南病院院長 具 英成



■ 変貌の第1弾

今年度の第一の目玉として甲南グループでは今春、六甲アイランド甲南病院に山中先生が大学から赴任しました。山中先生は胆膵領域の専門家で技量の高いやる気満々の若い内科医です。六甲の消化器内科を補強するとともに甲南病院ではEUS、ERCPなど最新鋭の診断機器の導入を活かし、胆膵がんの診療を1歩も2歩も進めお陰で肝胆膵領域のがん診療は診断から外科手術まで一貫性のある見違える診療体系ができあがりました。ちなみにこの1月から膵癌の切除は7月までに15例に達しています。

■ 変貌の第2弾

消化器内科をめぐる第二弾はこの9月に始まります。河原先生の自己紹介に詳述されていますのでここでは割愛しますが、彼の合流で甲南病院の消化器内視鏡診療は診断から最新の治療まで飛躍的に幅を広げるとともにPOEMに代表される高度医療が導入されます。彼も山中先生も若手のホープであり意欲に溢れた気鋭の消化器内科医です。この二人の合流でベテラン、中堅そして専攻医、研修医が理想的なチームを組み救急から通常診療、教育体制が構築できました。その果実は何よりも先に市民の皆様にお届けするとともに地域の医療機関と連携し阪神地域の医療水準の向上に貢献したいと願っています。

消化器内科 本編へ続く▶



第6回神戸国際消化器内視鏡ハンズオンセミナーにて

診療科ニュース **NEW**

新進気鋭の消化器内科 河原医師が赴任しました。



甲南病院
消化器内科 医長
河原 史明
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会
専門医・近畿支部評議員

このたび甲南病院に赴任しました河原史明(かわらふみあき)です。2006年から2年間に甲南病院と六甲アイランド病院で初期研修医として、その後3年間に神戸病院で勤務しました。このたび具院長にお声を掛けて頂き、約10年振りに甲南病院で皆様と地域医療に従事できることを大変嬉しく思っております。

2011年からは神戸大学消化器内科に入局し、現在まで約6年半の間、消化管の早期がんや食道アカラシアに対する診断と内視鏡治療(内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)、経口内視鏡的筋層切開術(POEM))を中心に、神戸大学ならびに昭和大学で研鑽を積んで参りました。

今後は東神戸地区を中心に県内の消化器診療、内科診療に尽力して参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。特に早期がんの診断とESDに関しては、胃のみならず食道、大腸に対しても的確な診断、安全確実な治療を行い、必ずや患者様と主治医の先生方に満足頂けるよう最善を尽くします。スクリーニングから治療のどの段階でもどんな状況でもお気軽にご相談下さい。もちろん病状によっては外科手術への架け橋として、迅速に対応しご期待に応えたいと思います。内視鏡治療・外科手術ともほとんどの症例は当院で治療可能ですが、特殊なケースは神戸大学に紹介致しますのでご安心ください。

消化器内視鏡診療はこの15年で飛躍的に進歩しており、安全、確実な診療を行うには、「レベルの高い診断学と豊富な臨床経験に裏打ちされた治療技術」が必要不可欠と言っても過言ではありません。神戸大学のESDグループは年間400—500件のESDを施行し、国内屈指の症例数と成績を誇っています。私は2011年以来、これらのほぼ全症例について毎週の術前・術後カンファレンスで丹念に検討を重ね、診断・治療に参画して参りました。2014年以降はチームの要として術者を担当させて頂き1人1

人の患者さんに対し最善の結果となるよう心技一体で対応して参りました。特に最近では主術者として食道・胃・大腸ESD、下記POEMを計100例/年以上担当し、良好な結果を得ております。近年、ESDは諸施設で積極的に実施されていますが、技術や診断の確かさで結果は大幅に左右されます。特に食道や大腸については、確実な切除が可能な施設は県内にまだ少ないのが実情です。また、大学病院では1ヶ月以上の入院待ちとなることも多いのですが、当院では速やかに対応し、温かい心で患者さんの不安を少しでも取り除き最善の結果になるよう努めて参ります。

また高度内視鏡治療についてもう一つ、POEMに関して皆様にお伝えしたく存じます。2015年から故東健教授のご指導で、食道アカラシアなどの食道運動障害に対する診断および新規治療法であるPOEMの習得のため、昭和大学江東豊洲病院に国内留学をさせて頂きました。神戸大学に戻ってからは田中心和先生とともに関西で初めてPOEMを導入し、いまや関西一円から患者さんのご紹介を頂いております。現在まで約170例の患者さんにPOEMを施行し、ほぼ全例で良い結果が得られています。東京まで行かなくても低侵襲かつ有効な治療を地元で受けられるのは患者さんにとっても大変意義のあることと考えております。今後も甲南病院と大学の両方でPOEMを中心とする高度医療を継続していく所存ですので、つかえ感や非心臓性胸痛などでお困りの場合は是非お気軽にご相談ください。

上記以外にも、十二指腸腫瘍の診断・治療に関する臨床研究、粘膜下腫瘍に対する低侵襲治療である腹腔鏡内視鏡合同手術(LECS)などにも多数携わって参りました。これらの先進的な内視鏡診療についても甲南病院に導入しますので、ご相談をお待ちしております。また、最近ではインドネシア大学附属チプト病院への出張や神戸国際ハンズオンセミナーにおいて、海外医師らに対し内視鏡技術を指導する機会にも恵まれました。今後はこういった貴重な経験を後身の先生方の指導にも活かしていきたいと存じます。

歴史と伝統ある甲南病院のスタッフとして、地域の患者さんに最良かつ温かい医療を提供できるよう、高い専門性の維持・向上を目指しつつ、消化器や内科全般の診療に関しても積極的に取り組んで参ります。各科の先生方、スタッフの皆様にご指導を賜りながら日々絶え間なく努力していく所存ですので、どうぞよろしくお願ひ致します。



インドネシア大学附属チプト病院にて▲

消化管(食道・胃・腸)の早期がんと内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

消化管の筋肉まで浸潤した進行がんに対し、それより浅い段階で発見されたがんを早期がん(表在がん)と呼びます。進行がんに対しては外科手術や化学療法(抗がん剤)が標準治療となりますが、早期がんの大半は臓器を温存したまま内視鏡(胃カメラ、大腸カメラ)により根治的に切除することが可能です。ESDはその中心となる治療法ですが、技術の習得には十分なトレーニングが必須です。



約90mmの早期大腸癌。ESDにより2時間弱で治療切除が可能。

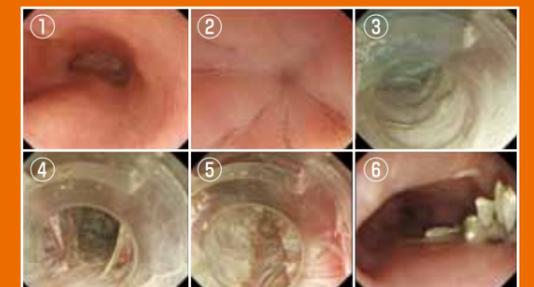


バリウム流出の著明な改善

食道アカラシアと経口内視鏡的筋層切開術(POEM)

食道アカラシアとは食道の運動障害の一種であり、食道下部の筋肉が強く収縮していることにより、食事が食道から胃内へ通過せず食道内に滞留する疾患です。胸のつかえ感、食事摂取困難、嘔吐、胸痛、体重減少、誤嚥性肺炎、窒息などをきたします。食事が十分にとれないため生活の質が大変落ちてしまいます。また、アカラシアの患者さんの5%に食道癌が合併すると報告されています。10万人1人の割合で発症すると言われていますが、実際にはもっと多くの患者様がいらっしゃる事がわかってきています。

2008年に開発されたPOEMは、内視鏡を用いた治療で体表に傷をつけず、従来の外科手術と同等以上の効果が期待できる治療法です。国内外で非常に高い満足度が得られていますが、国内でPOEMを実施可能な施設はまだ10施設ほどしかありません。



食道アカラシアに対するPOEM
①食道内腔拡張 ②下部食道弛緩不全(Rosette徴候)
③粘膜切開、粘膜下層トンネル作製
④噴門部 ⑤筋層切開 ⑥クリップによる閉鎖

歯科口腔外科のご案内

顎変形症などの入院手術は西日本でも圧倒的な症例数！



当科は平成4年六甲アイランド病院開院と同時に設置され、当初は常勤歯科医師2名で開始しましたが、症例の増加に伴って、現在は常勤歯科医師4名、非常勤歯科医師1名、初期研修医1名で構成され、灘区、東灘区、芦屋市では歯科口腔外科のあ

る唯一の病院として、地域の医療機関と充分な病診、病病連携をとって診療を行っています。(表1)は外来の担当医です。当科では歯科口腔外科疾患全般を取り扱っていますが、外来では局所麻酔で可能な埋伏智歯(親知らず)抜歯、顎骨のう胞摘出、歯科インプラント治療、顎口腔の炎症の治療、歯科衛生士による口腔ケアなど、入院では顎変形症手術、全身麻酔下の埋伏歯抜歯、顎骨骨折の観血的整復術、顎骨のう胞、腫瘍の摘出術などを行っています。

平成28年度の入院症例は514例で、内訳は顎変形症に対しての上下顎形成術および術後の抜釘術が計284例と圧倒的に多く、ついで全身麻酔下の埋伏歯抜歯が138例、顎骨のう胞および腫瘍の摘出術が52例、顎骨骨折の観血的整復術が7例、蜂巣炎のドレナージが7例、その他26例でした。(表2)

入院日数は顎変形症手術10日間、術後抜釘手術4日間、埋伏歯抜歯手術3日間としていますが、入院日数の少ない埋伏歯抜歯症例では日曜日入院にも対応しています。

1. 顎変形症について

顎変形症は、受け口(下顎前突)など咬合不全をきたす顎骨疾患で、長期に放置すると、顎関節に痛みが生じたり、歯を喪失する確率が高くなるとされています。顎変形症の治療は、まず歯列矯正治療を行った後、手術で上下顎の歯が咬合するように、上下顎骨を移動、固定します。顎変形症の治療(歯列矯正、手術)は健康保険が適応されていて、国内では年間3000人が手術を受けています。当科では、顎変形症手術(上下顎形成術)を平成28年は144例施行しています。



◀顎変形症手術



上段:左から 高医師、橋川医師、古谷医師
下段:左から 小林研修医、東郷医師、廣田医師



歯科衛生士スタッフ一同

外来担当医表(表1)

(青:男性/赤:女性)

		月	火	水	木	金
午前	初診	橋川	高	東郷	廣田	廣田・東郷
	再診	廣田	東郷	廣田	橋川	
	予約診		古谷(顎変形症/予約制)			
午後	予約診	外来手術(予約制) 橋川・廣田・東郷	外来手術(予約制) 高・東郷	外来手術(予約制) 橋川・高	古谷(顎変形症/予約制) 口腔ケア 歯科衛生士	橋川・廣田 口腔ケア 歯科衛生士

2. 埋伏智歯抜歯について

智歯は一般的に成年前後に萌出しますが、傾斜したり、粘膜に被覆されるために、虫歯になったり、感染をおこす(智歯周囲炎)ため抜歯の適応となることがほとんどです。埋伏が浅い智歯は外来局所麻酔下での抜歯が可能ですが、顎骨に深く埋伏した智歯は、神経に近接していたり、顎骨削除量が多いため、入院全身麻酔下での抜歯の適応となります。当科では、3日間の入院で上下左右4本の智歯抜歯を施行しています。



3. 歯科インプラント治療について



歯科インプラントは、チタンの人工歯根を顎骨の中に埋め込み、数ヶ月の治療期間をおき、骨と結合してから、これを支台として歯冠となる上部構造を装着します。自分の歯と同じような感覚で噛めるので、食物の制限がなくなり、食事を楽しむことができます。

インプラント治療の費用は健康保険の対象外のため、検査、手術、メンテナンス料はすべて自費負担となります。多数埋入でなければ、外来局所麻酔下での手術としています。

4. 口腔ケアについて

歯周病と全身疾患との関連については多くの報告がありますが、特に糖尿病と歯周病では、米国歯周病学会において2型糖尿病患者の歯周病を治療することで、HbA1cが改善したと報告されています。また主に消化器悪性腫瘍の周術期において、口腔ケアを施行する(歯周病をコントロールすること、術後の誤嚥性肺炎を減少させ、入院期間を短縮できると報告されています。当科では4名の歯科衛生士を中心に、これらの患者様の治療成績の向上のため、日程が可能な限り、口腔ケアを施行しています。

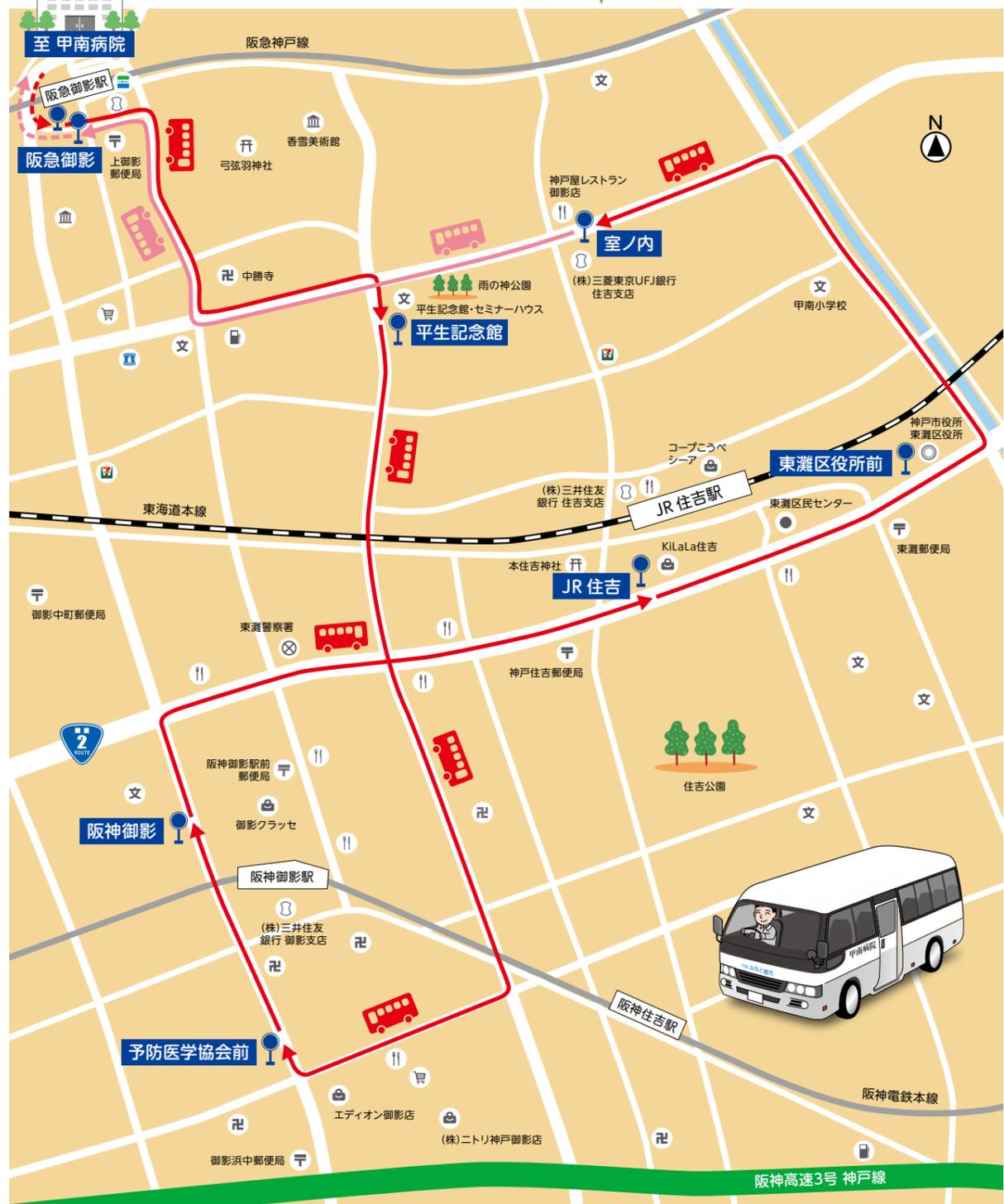
平成28年度入院手術症例数(表2)

症例名	件数
上下顎形成術(顎変形症)	144
抜釘術(顎変形症術後)	140
埋伏歯抜歯術	138
顎のう胞・腫瘍摘出術	52
顎骨骨折観血的整復術	7
蜂巣炎ドレナージ	7
その他	26
総計	514



甲南病院 送迎ルート

<2016年1月18日改定>



循環ルートの場合

- 阪急御影駅⇒甲南病院 約5分
- 阪神御影駅⇒甲南病院 約18分
- JR住吉駅⇒甲南病院 約15分



シャトルバス
(南周り)の
時刻表【PDF】▶



Be your partner!

～かもめ薬局は、あなたの『健康パートナー』です～

病気になる一歩手前の『未病』から、『ターミナルケア』まで…

患者様、地域の皆様と一生涯にわたるおつきあいを通して、一人ひとりの状態に応じたQOL(生活の質)を高める支援を行い続けること。私たちは、これこそが『かかりつけ薬剤師』=『健康パートナー』であると考えています。



全ての病院・クリニックの保険調剤・在宅医療のことならお任せ下さい!



かもめ薬局 甲南店・御影健康館・他14店舗 <http://www.triad-w.co.jp>



想いをかたちに 未来へつなぐ



竹中工務店

〒651-0086 神戸市中央区磯上通 7-1-8
TEL : 078-265-3314

より良い明日へ
一歩先のサービスを



- 不動産事業**
不動産の分譲・仲介・賃貸
引越斡旋
- 建設事業**
住宅の新築・リフォーム、分譲住宅、
工場・事務所等施設の改修、
コンサルティング等
- ビル管理事業**
ビル管理業務
各種オフィスサービス業務
- 保険事業**
損害保険、生命保険の代理店
- レストラン事業**
“四季交楽 然” (東京)

KL カワサキ ライフ コーポレーション

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目1番3号 神戸クリスタルタワー
TEL. 078-360-5400 FAX. 078-360-5405 URL: <http://www.kawasaki-life.jp>
事業所: 神戸 / 東京 / 岐阜 / 明石 / 坂出



GS 銀泉株式会社 神戸支店

銀泉は保険・ビル・駐車場事業の
ベストパートナーです。

〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-5-1
銀泉三宮ビル4F
TEL: 078-335-2591